

東京グリーンボンド(外貨)

ご購入にあたっての主なリスク・手数料等・ご留意事項について

主なリスクについて

本債券の価格は、市場の金利水準等の変化に対応して変動しますので、償還前に換金される場合には、損失が生じるおそれがあります。為替の変動により当初お買付の為替水準より円高豪ドル安となる場合、本債券を円換算した価値が投資元本を割り込むことがあります。発行体である東京都の信用状況、業務または財産の状況の変化等により、本債券の価値が変動することがあり、また、元本や利子のお支払いが滞ったり支払不能となるリスクがあります。

手数料等について

本債券をご購入される場合は、購入対価のみお支払いいただくことになります。本債券を取扱金融機関でお預かりする場合には、外国証券取引口座の開設が必要になります。なお、お預かりに係る料金の有無は各取扱金融機関によって異なります。本債券のお取引に係る決済(購入代金のお支払い、中途売却代金のお受け取り、利金および償還金のお受け取り)にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて取扱金融機関が決定した為替レートによるものとします。

ご留意事項について

本債券のご購入を検討される際には、「契約締結前交付書面」をあらかじめお渡しいたしますので、必ずご覧ください。売出期間前においても、商品内容に関するお問い合わせやご購入希望等がございましたら各取扱金融機関へご連絡ください。販売額に限りがございますので、売り切れの際はご容赦ください。

ご購入対象者について

本債券をご購入いただけるのは、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県に在住または在勤・在学の個人の方、同エリア内に主たる事務所・事業所を有する法人・団体です。未成年の方が購入する場合は、親権者の同意等の手続が必要となりますので、詳細は各取扱金融機関にお問い合わせください。

額面1,000豪ドルからご購入いただけます

額面1,000豪ドルから50万豪ドルまで1,000豪ドル単位でご購入いただけます。

◎本債券に関する税金について

個人のお客さまの場合

・特定公社債は、利金、売買損益、償還差損益とも、申告分離課税の対象となります。



(注1) ブルームバーグ(AUD JPY BGN Currency HP) ページに表示される為替レート
(注2) 上記グラフは過去の実績であり、将来の為替相場を保証するものではありません。

◎取扱金融機関一覧

商号等	登録番号	日本証券業協会	日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 金融商品取引業協会	電話番号
野村証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第142号	○	○	○	○	0570-077-000
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第108号	○	○	○	○	0120-010101
みずほ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第94号	○	○	○	○	0120-324-390
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第2336号	○	○	○	○	0120-532-346
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第2251号	○	○	○	○	0120-250-438

本売出しは、東京都によって行われるものではなく、上記の取扱金融機関によって行われるものです。

○印：加入している協会

—通貨—
豪ドル
—期間—
5年

第5回 東京グリーンボンド(外貨)

あなたの資金が、東京の環境と未来をまもります。

スマートエネルギー都市づくり



都有施設の改築・改修
(太陽光発電)

自然環境の保全



公園の整備



都有施設の改築・改修
(壁面緑化)



東京港・島しょ海岸保全施設
整備事業

これらは、今年度発行する「東京グリーンボンド」全体の充当予定事業の一例であり、第三者機関から「国際資本市場協会(ICMA)の定めるグリーンボンド原則に適合」との評価を受けています(写真はイメージです)。

売出期間: 2021年11月19日(金) ▶ 2021年12月6日(月) ※市場環境等の変化により発行予定が変更になる場合がございます。

通貨: 豪ドル 期間: 5年

利率 (豪ドル建て(税引前)、30/360ベース) **年1.83%** [税引後 **1.458%**※]

※税引後の利率は、20.315%の税金が差し引かれた利率であり、小数点以下第3位未満を切り捨てて表示しています。

ご購入対象者

東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県に在住または在勤・在学の個人の方、同エリア内に主たる事務所・事業所を有する法人・団体

[未成年の方が購入する場合は、親権者の同意等の手続が必要となりますので、詳細は各取扱金融機関にお問い合わせください。]

利払日

年2回/6月・12月の各6日(休日の場合は翌営業日) 初回利払日は2022年6月6日です。
※利金の国内でのお支払いは、原則として利払日の翌営業日以降となります。

償還日

2026年12月4日(金)
※償還金の国内でのお支払いは、原則として償還日の翌営業日以降となります。

売 出 価 格

額面金額の100.00%

申 込 単 位

1,000豪ドル以上 1,000豪ドル単位

受 渡 期 日

2021年12月7日(火)

ご 購 入 限 度 額

お一人さま/一団体あたり50万豪ドル

ご購入者様に抽選でノベルティをプレゼント致します。

※詳細はご購入者様宛てに別途お知らせします。

これまでの事業内容



スマートエネルギー都市づくり

都有施設の改築・改修(教育庁)



概要

東京都では、良好な学習環境を維持するため、老朽化した施設の改築・大規模改修工事を計画的に実施しています。こうした改築工事等を行う際、再生可能エネルギーの積極的な活用により環境負荷を軽減するため、併せて太陽光発電設備を設置しています。

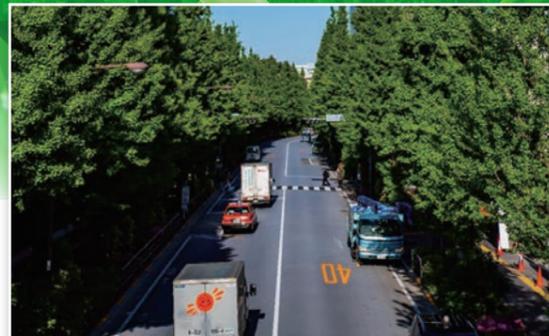
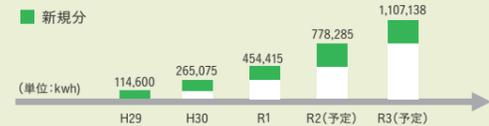
効果

施設内の使用電力のうち、その一部に太陽光エネルギーを活用し、購入電力量の削減に役立っています。

事業の環境効果 **1,107,138 kwh**

都立学校の改築・改修による再生エネルギー使用量 (R3予定)

これまでの取組



生活環境の向上

ヒートアイランド現象に伴う沿道の環境改善(建設局)



概要

東京都では、ヒートアイランド対策として、センター・コア・エリア(*)を中心とした重点エリアにおいて、路面温度の上昇を抑制する遮熱性舗装などを路面補修工事に併せて実施しています。

効果

路面に塗布した遮熱材が赤外線を反射することで、舗装への蓄熱を防ぎ、路面温度の上昇を最大で8°C程度抑制することができます。

(※)センター・コア・エリア：おおむね首都高速中央環状線の内側の地域

事業の環境効果 **65.656 km**

都道における遮熱性・保水性舗装の整備延長 (R3までの累積(予定))

これまでの取組



未来の東京戦略 戦略14:ゼロエミッション東京戦略



自然環境の保全

公園の整備(建設局)



概要

東京都は、水と緑の骨格軸を形成し緑の拠点となる都市公園の造成を実施しています。みどりと水に恵まれた舎人公園は、現在も造成が進み、最終的な計画では、69.5haに及ぶ予定です。現在はスポーツ施設などが整備された約64.5haを開園しています。

効果

都民のやすらぎの場になるとともに、都市環境の改善や防災空間の確保などの役割を担っています。

事業の環境効果 **152,227 m²**

都立公園の整備面積 (R3までの累積(予定))

これまでの取組



未来の東京戦略 戦略13:水と緑溢れる東京戦略



自然環境の保全

水辺空間における緑化の推進(建設局)



概要

東京都では、「豊かな自然環境の創出・保全」を目的として、水辺空間における緑化を推進しています。乞田川では、植物が生育できる構造の緑化ブロックなどによる護岸整備を行い、水辺空間の緑化を推進しています。

効果

緑化された空間は、CO2削減効果が期待されるほか、様々な植物が生育し生物の生息場となるとともに、地域の住民の憩いの場となっています。

事業の環境効果 **25,839 m²**

都管理河川における護岸の緑化面積 (R3までの累積(予定))

これまでの取組



未来の東京戦略 戦略13:水と緑溢れる東京戦略



気候変動への対応

東京港・島しょ海岸保全施設整備事業(港湾局)



概要

東京都では、台風や冬季風浪時に、既設離岸堤を超えた波により背後崖地や海浜の侵食が進む状況を解消するため、既設離岸堤の改良を推進しています。新島・若郷漁港海岸の背後には、若郷地区の集落が形成されており、島民の生命・財産を守る必要があります。

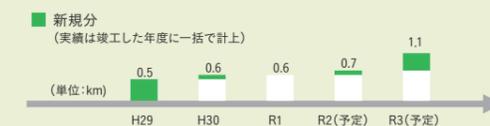
効果

台風や冬季風浪などによる海浜の侵食を防ぎ、背後の集落や施設を防護することができます。

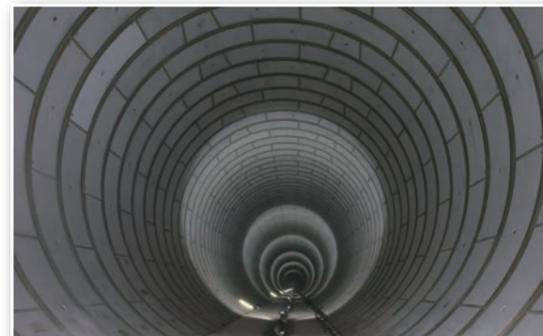
事業の環境効果 **1.1 km**

伊豆諸島における離岸堤等の整備延長 (R3予定)

これまでの取組



未来の東京戦略 戦略8:安全・安心なまちづくり戦略
戦略10:スマート東京・TOKYO Data Highway戦略
戦略17:多摩・島しょ振興戦略



気候変動への対応

中小河川の整備(建設局)



概要

東京都では、激甚化・頻発化する豪雨から都民の命と暮らしを守るため、豪雨に対して大きな効果を発揮する調節池の整備を進めています。そのうち、環状七号線地下広域調節池は、大雨の時に神田川、善福寺川、妙正寺川、石神井川、白子川の水を引き入れて水害から街を守るための施設です。

効果

1時間あたり50ミリを超える降雨に対して河川からの氾濫を減らすなど、浸水被害の軽減に大きな効果を発揮しています。

事業の環境効果 **約1,056,500 m³**

R3年度整備中の調節池の貯留量合計

未来の東京戦略 戦略8:安全・安心なまちづくり戦略